

2022年度事業計画(案)

1. 事業期間

- 2022年4月1日～2023年3月31日

2. 事業目的

- 気候を守るための政策転換と行動を加速するため、科学と政治と社会をつなぐ統合的なアプローチをとり、調査分析・エンゲージメント・コミュニケーションを実施する。

3. 本年度の事業 - 定款に基づく事業

2022年度は、本法人の2年目の事業年度となる。昨年度の法人設立以来これまで、組織基盤整備を最優先に行ってきたが、今年度は、各種事業に着手できる体制が作り上げられたことにより、本格的に事業の実施に臨みたい。

特に今年度は、Berkeley Labとの共同によるシナリオ発表と政策提案、ガバナンスの研究着手、情報発信・コミュニケーションなどに力点を置いて取り組む。また、気候政策動向を踏まえながら、タイムリーな事業の実施を行うとともに、各種関係者との対話を行い、ネットワークを広げていく。その結果、国内の脱炭素の機運が高まり、エネルギー転換の加速を目指す。

(1) 気候変動に関する調査・研究・提言

・電力部門の分析

米国のローレンス・バークレイ国立研究所(Lawrence Berkeley National Laboratory (以下、Berkeley Lab))との共同事業による電力シナリオの発表と政策ペーパーの発表を行う。技術レビュー委員会の開催、レポートへの助言、政策ペーパー作成、翻訳、ウェビナー開催などの運営を担う。

・サステナブル・ファイナンス

日本におけるサステナブル・ファイナンスの加速に向け、日本におけるサステナブル・ファイナンスの課題を整理するレポートをまとめる。

また、日本の機関投資家によるエンゲージメント効果について、国内の研究機関との共同研究を行う。

・気候ガバナンス

気候・エネルギー政策の実施における「気候ガバナンス」のあり方をめぐる共同研究を、国際法・行政法・公共政策などを専門とする専門家と研究プロジェクトを立ち上げ、日本の気候ガバナンスをめぐる課題の整理、海外のガバナンスの事例研究を行い、知見の共有と課題の把握を行い、報告書を取りまとめる。

・企業の目標とパフォーマンス分析

日本でもネットゼロを掲げる企業が増え、勢いが増しているが、一方で、それらの企業の取り組みはまだ十分でない場合も多い。欧州のシンクタンクとの協働で主要企業の目標と実態について検証する。

(2) 気候変動に関する政策形成への参画

日本の気候・エネルギー政策転換を図るために国内外の団体・機関と情報を共有し、戦略策定・連携事業を行う。

(3) 気候変動に関する情報発信

複数の発信方法・スタイルで情報発信を行う。

・Insights

気候変動に関する重要な論点を、Visual Thinkingとのコラボにより、わかりやすく情報を発信する。(予定しているテーマ: IPCC、アンモニア、G7合意、クリーンエネルギー戦略等)

・Reports

独自の分析によるレポートの作成(アンモニアペーパー(2022.5発表)、予定しているテーマ: 電力部門政策ペーパー、企業のネットゼロ評価、サステナブル・ファイナンスの現状分析)

・Column

代表理事の連載原稿の掲載

・その他

SNS、ウェビナー、YouTube、インスタグラムなどを通じた情報発信についても検討

・講演・原稿・取材・パネル登壇等

各種団体・企業・媒体からの依頼による、講演・原稿執筆・取材・パネル登壇を通じた情報発信を適宜おこなう。

(4) 気候変動政策・対策に関わる国内外のステークホルダーとの対話・助言・支援

地域の団体や関係者の訪問を通じた各種関係者との意見交換や情報交換を行う。
CAN International、CAN Japanへの参加を準備する。

(5) 前各号に附帯又は関連する事業

上記事業を実施する上での必要な人材募集と財政基盤強化を行う。

4. スケジュール

- 2022.5. レポート発表「[アンモニア利用への壮大な計画—迷走する日本の脱炭素](#)」
- 2022.6. Insights: IPCC、アンモニア
- 2022.7. Insights: G7、クリーンエネルギー戦略
- 2022.8. Insights: 未定、企業調査開始、地方視察
- 2022.9. LBLレポート・政策レポート発表、ウェビナー開催
- 2022.10. Insights: 未定、金融セクター研究開始（～2023年度）
- 2022.12. Insights: COP27、外交対応
- 2023.1. Insights: 未定、地方視察、ガバナンス研究開始（～2023年度）
- 2023.2. Insights: 未定
- 2023.3. Insights: 未定、地方視察

以上